

知の創造への挑戦

平成 28 年 7 月

各 位

東京電機大学

「東京電機大学総合研究所研究成果発表会」開催のご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究に格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびは本学総合研究所の「研究成果発表会」を下記の要領で開催いたします。

ご多用中のところ誠に恐縮でございますが、ご出席いただきたくご案内申し上げます。

記

日 時 : 平成 28 年 8 月 3 日 (水) 13:00 ~ 16:30

場 所 : 東京千住キャンパス 1 号館 エントランスおよび 100 周年ホール

スケジュール	: 13:00~13:10	開会挨拶	東京電機大学 学長 安田 浩	司会; 総合研究所長 佐々木 良一
	13:10~13:50	特別講演	「産業微生物のイオン輸送チャネルの電気生理の手法を用いた解析とその応用」 工学部 環境化学科 教授 川崎 寿	
	13:50~14:50	研究発表 (口頭発表)	「過去の地盤災害を踏まえた今後の都市防災の予測手法に関する研究」 理工学部 建築・都市環境学系 助教 石川 敬祐	
			「自然免疫反応増強を狙った新規核酸誘導体の探索」 理工学部 生命理工学系 准教授 長原 礼宗	
			「くし型電極を用いた再生可能な自動車排気ガス中のスス (PM) センサ」 工学部 電気電子工学科 助教 安藤 毅	
			「非自己組織化性 π -共役オリゴマーの合成と発光色制御」 理工学部 理学系 准教授 足立 直也	
	14:50~15:00	休憩		
	15:00~16:30	ポスターによる研究発表 (発表課題は、総合研究所ホームページをご覧ください。)		
	17:00~18:30	情報交換会		

※ 当日会場入口にて受付をお願いいたします。参加費は無料です。

一会場 (東京千住キャンパス) アクセス

最寄り駅: JR・東武スカイツリーライン (東武伊勢崎線—東京メトロ半蔵門線乗入)・
千代田線・日比谷線・つくばエクスプレス「北千住」駅、東口 (電大口) 徒歩 1 分
京成本線「京成関屋」駅より徒歩 7 分

一参加お申し込み・お問合せ先 ※参加ご希望の場合は、Eメールでお申し込み下さい。

【研究推進社会連携センター】 TEL 03-5284-5230 email: kenkyu-k@jim.dendai.ac.jp

主催: 東京電機大学

知の創造への挑戦

ポスター発表者 一覧

研究者名	学科	部門	研究課題名
佐藤 修一	EH	第1部門	大気圧プラズマジェットを用いた難分解性有機化合物の分解
田中 里美	ES		長鎖アルキル鎖を二つ持つグアニジウム塩の相間移動触媒の合成
松下 希和	FA		ライトのヴァスモート・ポートフォリオにおける建築要素の二次元的な構成の認知評価の研究
大西 謙吾	RT	第2部門	義手の手関節配置と代償動作に関する3次元動作解析システムを用いた評価
本間 章彦	RT		長期使用を目的とした新生児用人工肺の開発に関する研究
根本 幾	JK		旋律認識のMEGおよびfMRIを用いた基礎的研究
橋本 賢一	ES		ストレプトマイシンの微生物細胞内への侵入機構の解析
木村 憲	g		複雑性を伴う身体運動の観察学習と認知神経活動との関係
大越 康晴	RT		ALD法により成膜した Al_2O_3 薄膜表面における細胞接着性評価
鈴木 剛	EC	第3部門	クラウドコンピューティングと自律移動ロボットによる知識共創システムの開発
澤井 圭	EC		移動機構を備えた無線センサノードを用いた移動ロボットの遠隔操作エリア拡張手法の開発
稲村 勝樹	RD		ペアリング関数を用いた電子署名方式の機能拡張に関する研究
大島 直樹*	JK		相手の気持ちに配慮した優しい発話行動を人に促すパースエイシブ・ロボットの開発
松村 隆	EK	第4部門	インプラント材料に対する微細構造表面の高速切削加工
岩瀬 将美	FR		利用者の操作意図に対する随意性と反応速度に優れた筋電義手を実現する制御系設計
五十嵐 洋	EH		発光タイミング制御による超高速視線計測アルゴリズム
小林 佳弘	EK		定常層流拡散火炎内において生成されるPMの特性調査
小崎 美勇	EF		表面プラズモンを利用した簡易濃度センサの分解能の研究
井上 淳*	FR		杖歩行訓練に適する片麻痺患者用歩行器の実用化に向けたベイズモデルによる応用的検討
藤川 太郎	FR		はばたき周期の違いによる小型飛翔ロボットの姿勢制御解析
山崎 敬則	RT		リニアモータを用いた送り駆動系の動的挙動解析
近藤 通朗	JK	第5部門	非可換な剰余束におけるsTaTEの研究
伊藤 俊介	JK		特別支援学校の施設計画の今日的課題と先進的事例についての調査研究
大山 健一	g		音環境と発話速度に着目した日本語の撥音生成の検証
宮里 裕二	RU		アンモニア分子由来のN中心を反応場を持つ新たな分子性反応触媒の開発
石井 聡	RU		高線量放射線環境におけるCNTFETの構造とデバイス特性との相関解明

* 研究成果のデモンストレーションを行います。

【部門】

第1部門 エネルギー・環境
 第2部門 生命・医工学
 第3部門 情報
 第4部門 基盤工学
 第5部門 基礎科学

【学科略称】

工学部
 電気電子工学科
 EJ…電気電子システムコース
 EH…電子光情報コース
 ES…環境化学科
 機械工学科
 EK…機械工学コース
 EF…先端機械コース
 EC…情報通信工学科
 g…人間科学系列

理工学部理工学科

RU…理学系
 RB…生命理工学系
 RD…情報システムデザイン学系
 RT…電子・機械工学系
 RG…建築・都市環境学系
 情報環境学部
 JK…情報環境学科
 未来科学部
 FA…建築学科
 FI…情報メディア学科
 FR…ロボット・メカトロニクス学科